

## 商学部 70 周年、ホスピタリティ学科 20 周年によせて

学 長 林 裕

商学部創設 70 周年ならびにホスピタリティ・マネジメント学科創設 20 周年、誠におめでとうございます。商学部は熊本商科大学が誕生した 1954（昭和 29）年 4 月に第一部商学科ならびに第二部商学科としてスタートしました。1964（昭和 39）年 4 月には経済学科を増設し、1967（昭和 42）年 4 月に経済学科が経済学部経済学科として独立したのち、1984（昭和 59）年 4 月に経営学科を増設しました。1994（平成 6 年）4 月に熊本商科大学は熊本学園大学に名称変更し、2005（平成 17）年にホスピタリティを冠する学科としては全国初のホスピタリティ・マネジメント学科を増設、2006（平成 18）年には「会計専門職コース」を設置しました。2007（平成 19）年に第二部商学科の募集を停止し、カリキュラムの一部を第二部社会福祉学科に移行、2018（平成 30）年には経営学科の募集を停止し、商学科の中に商学専攻と経営学専攻の二専攻を設置するというかたちに再編しました。

商学科は現在、流通・情報専攻と経営・金融専攻の二専攻に加えて、「くまもと未来創造科目」「事業創造プログラム（ビジネス・クリエーション科目群）」を開設し、カリキュラムを充実させています。ホスピタリティ・マネジメント学科は、サービスを超越する「おもてなしの心」を持ったビジネス・パーソンの育成を目指し、全国でも珍しい 3 カ月の長期インターンシップをカリキュラムの中核に据えて、航空業界・ホテル業界・ブライダル産業・医療事務などに人材を輩出しています。「会計専門職コース」では商学の土台となる簿記・会計の専門知識と高度な商学知識を学び、多くの卒業生が会計のプロを目指し、会計・税務の業界や会計専門職大学院へ進んでいます。

大学を取り巻く環境は、SDGs をはじめとする現代社会が抱える課題解決、TSMC の熊本進出に対応する実践的教育、デジタルイノベーションに対応できる文理融合型教育など、時代とともに変化しています。これまでも商学部は、時代の流れを的確にとらえ、時代のニーズに即した教育を実現させてきました。今後も伝統の礎の上に新たな取り組みをすすめて、商学部ならびにホスピタリティ・マネジメント学科がさらに発展することを祈念いたしまして、お祝いの言葉といたします。